

平成29年度顧問マニュアル

後期版（全顧問配布資料）

平成29年9月15日
埼玉県中学校体育連盟バドミントン専門部
委員長 関根 冬藏（越谷東中）

1. 大会日程

●学校総合体育大会

①	7/22(土)	男女団体戦	久喜1.2
②	7/23(日)	男女個人戦ダブルス	久喜1.2
③	7/24(月)	男女個人戦シングルス	久喜1.2
④	7/25(火)	団体戦順位決定戦	朝霞第一中

●新人体育大会兼県民総合体育大会

①	11/7(火)	男女団体戦	久喜1.2
②	11/8(水)	男女個人戦ダブルス	久喜1.2
③	11/9(木)	男女個人戦シングルス	久喜1.2

2. 参加申込

◎大会関係書類をHP（埼玉県バドミントン協会 中学の部）からダウンロードする。

- ①インターネットで申し込む。（添付送信する。）
- ②正式の参加申込書はプリントアウトして県大会代表者に持参する。A3判サイズのものを使用する。片面印刷する。縮小拡大しない。
- ③監督者名に記載された人のみがベンチ入りできる。ベンチ入りの可能性のある人すべての名前を記入する。
- ④保護者引率の場合、監督欄は記入しない。
- ⑤外部指導者がベンチ入りを希望する場合、参加申込書の外部指導者の欄に記入する。複数の中学校にまたがって外部指導者として登録はできない。1校のみ。
- ⑥校長職印を忘れないように

3. 代表者会議

10月18日（水）13:15～ 301.302 研修室

- ①県大会に出場する学校（団体戦、個人戦DS共に）は、必ず代表者会議（全体会・バドミントン競技部会共に）に参加する。
- ②保護者引率の学校についても、必ず当該中学校の教員が参加する。
- ③参加申込書を忘れずに持参する。（職印を忘れないように）
- ④大会参加費を持参する。（小銭は少なく。当日または事前に各地区で集約。）
- ⑤代表者会資料を10月16日（月）以降、HP（埼玉県バドミントン協会中学の部）からダウンロードし持参する。

4. 体育館利用上の注意点

- ①下履きを入れるシューズ袋（ビニール袋）を必ず持参する。久喜の体育館の下駄箱は使用しない。体育館シューズへの履き替えの指導を徹底する。（第1体育館と第2体育科の間の行き来は下履きのみ。）
- ②ゴミは各学校・各地区で責任を持って必ず持ち帰る。応援の保護者にも徹底する。

- ③ロビーやパソコン室は使用しない。1, 2階の他の施設にも立ち入らない。
- ④体育館に朝入場するときは、顧問が必ず側について生徒の指導にあたる。入場担当者の指示に従う。（入場隊形・地区座席をHPで確認）
- ⑤雨天時には、傘を入れるビニール袋など、各自（各学校）で用意する。傘置き場を使用しない。
- ⑥ストロボ撮影は、競技の妨げになるので使用しない。

5. ベンチ入り

- ・コーチ席を含めてベンチ入りできる監督は2名まで。（あるいは監督+外部指導者）

6. 外部指導者の個人戦のベンチ入り

- ①外部指導者の個人戦でのベンチ入りを認める。ベンチ入りできる外部指導者は男女個人戦それぞれ1名で、参加申込書に記入されている外部指導者のみ。
- ②ベンチ入りを希望する場合は、大会参加申込書の外部指導者の欄に記入すること。（当該学校長が認めた者）ただし、中体連保護者引率細則により、保護者引率の保護者は該当しない。
- ③保護者引率の学校は外部指導者登録ができません。
- ④部活動が設置されている学校は、監督と同席する。（ベンチ入りは2名まで）
- ⑤外部指導者はアドバイスができるが、異議を申し立てることができない。

7. 異議の申し立て

- ・日本バドミントン協会の大会運営規定第35条により、審判員の判定に対して疑問のある場合は当該プレーヤーが、団体戦の場合は当該プレーヤーと監督に限り質問することが認められる。ただし、抗議あるいは異議であってはならない。

8. 引率

- ・適切な引率を心がける。（各学校の引率規定による）→顧問引率心得参照
- ・交通ルールやマナーをしっかりとさせる。
- ・近隣への迷惑行為に注意する。
- ・ゴミの後始末をしっかりとる。

9. 危機管理対応

- ・各学校の顧問は、学校から会場までの往復の経路間での事故や災害（雷雨等）など緊急時の連絡方法や避難場所、避難方法等の確認をする。
- ・会場内の避難経路を確認する。
- ・地震、火災等発生時は、本部や体育館担当者の指示に従って行動する。
- ・事故等が発生したら、本部へ連絡する。
- ・生徒の健康観察をしっかりと行う。生徒の健康安全を第一に考える。

10. 保護者引率での参加

保護者引率の方は、

- ①学校と打合せをし、埼玉県中学校体育連盟保護書引率細則を熟知して下さい。
- ②大会当日は、朝の打合せに必ず参加して下さい。（顧問会議の後に行います）
- ③必ず会場内にいて下さい。

11. 大会の組合せについて

(1) シードの決定

【団体戦】前大会の1～4位までをシードする。

【個人戦】

① 第1段階

学総大会→新人兼県総大会	
①ベスト4	<ul style="list-style-type: none"> 学総大会の結果、3位決の結果を優先 但し、地区の片寄りを解消する
②ベスト8	<ul style="list-style-type: none"> 5～8位決定戦の結果を優先 実施していない場合は、学総大会の対戦結果による（例、1位に負けたベスト8が5位） 但し、地区の片寄りを解消する
新人兼県総大会→学総大会	
①ベスト4	<ul style="list-style-type: none"> 新人大会の対戦結果のまま
②ベスト8	<ul style="list-style-type: none"> 新人大会の対戦結果により決定する 但し、地区の片寄りを解消する <p>（例）変更前 → 変更後</p>

② 第2段階

- 各地区の1位をシードする
- 各地区の片寄りを解消する

(2) 学総大会において、団体戦・個人戦共に第1回戦は、対戦相手が新人兼県総大会と同じ組合せにならないように配慮する。

12. 県大会参加定数

【平成29年度】*平成26年度より、新定数で実施。

大会名		学校総合体育大会						
		新人体育大会兼県民総合体育大会						
種目		団体戦		個人D		個人S		
地区	ブロック	男	女	男	女	男	女	
北足立	南	川口	3	2	5	3	5	3
		県南	1	2	3	5	3	5
		朝霞	1	2	3	3	3	3
	さいたま	8	8	12	14	12	14	
	北	上尾	1	2	3	3	3	3
		北足立	2	2	3	4	3	4
入間		1	2	3	4	3	4	
比企		1	2	3	3	3	3	
児玉		1	1	3	3	3	3	
秩父		1	1	3	3	3	3	
大里		1	2	3	3	3	3	
北埼玉		2	3	4	5	4	5	
埼玉	越谷八潮	4	4	7	7	7	7	
	葛北	4	4	6	6	6	6	
	葛南	3	4	5	6	5	6	
	シード	4	4	8	8	8	8	
	合計		38	44	74	80	74	80

13. 県大会の運営

① 試合進行について

- D1→S→D2の順で行う。2ポイント先取（D1. S. D2のどれか2試合）で終了。
 - 団体戦は、制限ポイントなし
 - 個人戦は、制限ポイント有り（2回戦まで15ポイント、3ゲームのラリーポイント制）
- ② 久喜第2体育館の団体戦のオーダーの提出は、第2体育館で行う。

14. 大会競技役員・審判担当者

- 大会競技役員は、時間や仕事内容を各地区常任委員から事前に確認しておく。
- 審判担当者は、【競技上の注意事項】の内容を確認しておく。

15. 平成30年度の関東大会参加定数

① 埼玉県の参加数

		埼玉県の定数	今年度の優勝枠数	今年度の出場枠数
男子	団体戦	3	1	4
	個人戦S	3	1	4
	個人戦D	3	1	4
女子	団体戦	3	0	3
	個人戦S	3	0	3
	個人戦D	3	0	3

- 埼玉県の出場枠は、男女団体、個人とも3だが、前年度優勝すると、1枠追加になる。
- 平成30年度の埼玉県の出場枠数は、上記の通り。
- ② 来年度の埼玉県代表の決定方法
 - 平成30年度学校総合体育大会の結果で決定する。
 - 団体戦 男子は、学校総合大会の第3位（3位決定戦実施）までに出場権を与える。残り1校については、3位決定戦で敗れた学校と1～3位（関東大会に出場する学校）に敗れたベスト8の3校で、トーナメント方式で、第4代表決定戦を行う。女子は、学校総合大会の第1. 2位（決勝戦出場校）までに出場権を与える。残り1校については、3位決定戦で勝った学校（3位校）と1. 2位（関東大会に出場する学校）のブロックのベスト8になったチームの3校で、トーナメント方式（ベスト8同士で対戦し、勝者チームが3位校と対戦）で第3代表を決定する。
 - 個人戦は、単複兼ねては出場できない。単複ともベスト8（場合によってはベスト16）まで順位をつけ、成績の上位の者から単複どちらに出場するか決定する。
 - 5. 6位決定戦はそれぞれの片側の敗者で行う。必要に応じて、5. 7位決定戦を行う。
 - 関東大会出場枠数が4以上の場合、3位決定戦をやらない場合もある。

16. 来年度の全国大会への出場定数（予定）

○ 関東ブロックから全国大会への出場定数

種目	男子	女子
団体戦	4	4
個人戦S	6	6
個人戦D	6	6